

赤れんが

第155号ブラウンハイム自治会2024年12月 発行

発行責任者 柴田 昇一

ブラウンハイム夏祭りを終えて

4月の定例委員会で、今年の「ブラウンハイム夏祭り」は 2020年以来自粛して来た手作り焼きそば・フランクフルトを復活する事に決まりました。

5月の定例委員会の前には以前の資料を参考にして具体案も大体決まりました。更に今年の夏祭りはコロナ禍以前から例年行って来た神輿と山車巡行、ゲーム、かき氷も行う事になり、6月～7月はその準備に明け暮れました。

お祭り当日は晴れ。熱中症警戒アラートが出る真夏日でした。9時に子供たちが集まり、神輿と山車のブラウンハイム巡行が始まりました。「ワッショイ、わっしょい」の掛け声で賑やかに巡行が終わり、ご褒美のお菓子をもらって笑顔の子ども達は、ヨーヨーを楽しんだり、かき氷で喉を潤していました。ステージでは、ぼたん座によるバルーンアートの作成・プレゼント・皿回しの体験が行われました。お楽しみ会の抽選会は、より多くの人に当たるようにと考えて計画し、今年の当りは、全てイオンの商品券にしました。当選された方は、有効にお使いいただけたと思います。残念賞だった方は、冬季交流会の抽選会に期待を繋いで楽しみにお待ちください。企画委員の皆様、夏祭りに協力して頂いた皆様、階段委員の皆様 有難うございました。



お神輿！



ブラウンハイム バス旅行

昨年の春に自治会下部組織として旅行の会を6人で立ち上げ、
昨年は山梨県シャインマスカット狩りと河口湖への旅を楽しみました。

今年は4か所の候補「山梨県（桔梗屋）・川越・都内・茨城（コキア）」を揚げ、
検討のうえ『都内観光』といたしました。

旅行代金は渋沢栄一の紙幣一枚（お土産付）、はとバス、参加人数を
44名として、バス旅行が出来るよう旅行会社「あさひ国際観光株」と
相談し計画をいたしました。

旅行日を令和6年9月18日（水）でご案内し、参加者が42名になりました。



柴又帝釈天前



車窓から 東京スカイツリー

『行記』

天候にも恵まれ楽しい一日が過ごせました。

反省は行先が5か所（+食事）と多く、バスの乗り降りが8回となり、
ゆとりがなかったと思いました。

私の万歩計は1万を超えていましたので、次回はもう少し余裕のある行程に
したいと思います。 永久保 勉

敬老の祝い

9月の敬老の日には自治会シニア部からささやかな記念品をお送り致しました。

ブラウンハイムでは90歳代の方も数名いられます。

残念ながら女性ばかりです。一番の高齢者は98歳です。

100歳までお元気で祝いができる事を楽しみにしています

皆様 日々の健康に感謝して、元気で過ごしましょう。



70歳代（昭和29年） 4名

80歳代（昭和19年） 14名

おめでとうございます！

なかよし会

ポロロ〜。ウクレレの音を合図に皆が一斉に始める。「月の砂漠・無縁坂・津軽海峡冬景色・つぐない・ともしび・少年時代・愛燦燦・昴・いい日旅立ち・バリバリの浜辺・・・」

10曲ごとにお茶タイムを入れながら60曲。「は〜い、ここから高くなるけど頑張っ♪」途中声をかけても、正面に映し出される歌詞画面に向かうみんなの集中は、途切れない。時々高い声で歌うのは、健康に良いそうだ。この間テレビで話していた。

「こんにちは。今日も楽しみにしてきましたあ♪」満面の笑みを浮かべて集会所にやってくる。

「なかよし会」は、歌うこととお喋りが好きな女性のグループだ。

「大きな声で歌うと気持ちがいいね。」

「家では、こんなに歌うことないものね。」

歌のあとは、お喋りタイム。「・・・第3金曜日の10時から、あそこで血圧や体脂肪率・筋肉量とか計ってくれるんだって・・・。」喋りの中での情報交換は欠かせない。

「なかよし会」は、心と身体をウキウキさせてくれる。遅刻、早退、欠席も自由。お茶だけは、忘れずに！！縛られずに楽しもう。

女性なら誰でも参加できるこの会は、毎月第4月曜日の14時〜16時、集会所で開催している。現在のメンバーは、19名。

山田 京子



防災訓練実施

12月1日（日） 9時30分に1回目の非常ベル発報、9時35分に2回目の非常ベルで階段下に集合しました。

コロナ禍では出来なかった防災訓練。久々の訓練で戸惑う事もありました。

室内の安全点 ⇒イエローサイン表示 ⇒在宅/避難カード表示

訓練参加者133名 イエローサイン表示142戸 在宅/避難カード表示145戸

集会所前に全員集合は20分かかりました。

【幸浦消防署 押久保消防署長の話】 参加45名

- 実際に避難する場合はこの10倍くらい時間がかかる。
- 避難時は頭を守る行動をしてください。
- 必ず生きると言う決意で行動する。 災害モードスイッチON！
- 誰か助けてくれる、大丈夫だろうと言う気持は捨てる。
- 震度は7がMAXでこれ以上が全ての表記になる。揺れの強さに差がある。
- 並木地区は津波になる可能性があり、高い所へ避難する。工場地帯から流れてくる。
- 家族と安否確認の方法、「伝言ダイヤル」「遠方に住む親族の活用」
- 備蓄は最低3日から1週間
- 救急車を呼ぶ時は落ち着いて正確な住所を伝えられるようにする。



救急搬送時に、保険証、診察券、薬手帳、家族の連絡先、履き物が必要。

